



島根県レクリエーション協会

スポーツくじ

0000

BIG

私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。

じょいなす

Vol.43 2018.3.1発行

受賞おめでとうございます

永年にわたって、レクリエーション活動を支えていただきました皆さまが、島根県レクリエーション協会および島根県教育委員会から、功労者および優良団体として受賞されました。

これからも、ますますご活躍されますことをお祈りいたします。

平成29年度島根県レクリエーション協会 功労者表彰および優良団体表彰



月日 》 平成30年1月20日 (土)

会場 》 サンラポーむらくも

功 労 者 表 彰

- 岡崎 賢一 様 (益田市レクリエーション協会副会長)
- 原田 幸子 様 (三隅フォークダンスの会顧問)
- 牛尾 廣子 様 (浜田フォークダンスの会理事)
- 中寺美保子 様 ((公社) 日本3B体操協会島根西中部グループ長)

優 良 団 体 表 彰

- 出雲STC (スポンジ・テニス・クラブ)
(代表: 吉川 武 様)

平成29年度島根県スポーツ功労者表彰



月日 》 平成30年2月1日 (木)

会場 》 サンラポーむらくも

功 労 者 表 彰

- 伊藤 幸子 様 (松江市フォークダンス連盟顧問)
- 山田 恵子 様 (島根県パタンク・ブール連盟常任理事)



レクリエーションによる 子どもの体力向上を目指して！



1 はじめに

平成25年度から取り組んできた「レクリエーションによる体力向上事業（島根県教育委員会委託事業）」は、5年が経過しました。平成18年度から（公財）日本レクリエーション協会とともに、文部科学省からの委託を受け「子どもの体力向上」に取り組んできた成果をふまえ、県が取り組む子どもの体力向上事業に積極的に関わっています。

2 子どもの体力向上を進める3つの活動

子どもの体力向上を進めるには、子どもへの直接的な取り組みはもとより、保護者の方へ子どもの体力や生活習慣の重要性について理解を促すことも大切だとし、親子一緒に運動する活動や、幼稚園・保育所、小学校等にレクリエーション指導者を派遣し、レクリエーションをとおして身体活動の楽しさを実感し、積極的に遊びや運動に親しむきっかけとする活動また、これらの活動を支える地域の人材養成の3つの活動を柱に事業を行なっています。

実施にあたっては、体力向上には継続的な取り組みが重要だと考えていますので、特別な用具や遊具ではなく、学校や家庭などで身近にあるものを使用したゲームを主に取り入れたり、かたや日頃使わないような用具を使って、巧緻性やグループゲームなどで、遊びの世界を広げ、より意欲を持って体を動かしてもらえるように工夫をしています。

3 5年間を振り返って

活動実施後、参加者や主催者から感想をいただいています。その感想は、「子どもへの関わり方や、生活習慣の重要性、運動や遊びについて考えるようになった」、「この活動をとおして運動が好きになった」などの声を寄せていただいています。

このように子どもの育ちを支える大人が、今の子どもの現状を理解し、何が出来るのかを考えることにつながっていることが大きな成果だと考えています。

子どもは、運動メニューやプログラムがないと遊べないだけでなく、安心して遊べる場が少なくなっているからではないでしょうか。まず大人が、子どもたちが安心して安全に遊べる環境をどうつくっていくのかを考えていくことが重要です。

課題としては、人材の確保が上げられます。現場等からはニーズがたくさんありますが、平日に動ける指導者の確保が難しい状況です。また、指導のレベルもあわせていかなければいけません。レクリエーション指導は、現場での経験が重要であり、現在指導にいただいている指導者には、後進の育成もお願いしたいところです。

そして、この指導レベルの向上には、いろいろな団体間の連携も重要だと考えています。レクリエーション協会には多様な種目団体があります。それぞれの種目特性をどう指導されているのか、お互いが指導法を紹介し合い、学び合う場をつくることで、全体の指導レベルの向上が図れるのではないかと考えていますので、このような場の設定も今後の課題だと思っています。

4 今後の取り組み

レクリエーションによる体力向上事業に取り組んで5年間。わたしたちが、これまでの実践で培ったノウハウをもとに、島根県レクリエーション協会正会員、レクリエーション公認資格指導者が、“レクリエーション”だからこそできる「体力向上」に取り組んだ成果をもとに、今後もレクリエーション活動の楽しさ・喜びを沢山の方に届けるとともに、必要とされている分野において活用していただけるよう、研修と実践の場をつくっていききたいと思っています。



スポーツ・レクリエーションの新たな可能性

平成30年2月3日(土)、くにびきメッセ(松江市)において「島根県スポーツ・レクリエーション関係団体連携・協働推進研修会」を開催しました。

これは、県内でスポーツ・レクリエーションに関わる機関・団体が生涯スポーツの推進に向け連携協働していこうと、島根県教育委員会、(公財)島根県体育協会、(公財)島根県障害者スポーツ協会、島根県レクリエーション協会等が合同で主催しました。

今回のテーマは「スポーツ・レクリエーションを通じた健常者と障がい者の交流の推進」。

まず、リオパラリンピック日本代表の松永仁志氏、佐藤友祈氏から「リオまでの道のり、そして東京へ」と題し講演があり、小さな成功体験の積み重ねが次につながっていく、そのために目に見える目標設定とロードマップの重要性について話がありました。

その後事例発表として、県事業「健常者と障がい者のスポーツ・レクリエーション活動連携事業」に取り組んだ3団体から発表がありました。

島根県スポーツ吹矢協会からは養護学校での取り組みの紹介があり、生徒にあわせた補助具の開発、そしてその補助具により生徒が障がいに関係なく競技ができ交流が図れた事例は、スポーツ・レクリエーションの新たな可能性を示唆してくれる事例でした。

今回、様々な団体や指導者の参加があり、異なる分野の関係団体間の情報の共有化が図れたと思います。

今後もこのような研修会をとおして、連携・協働する重要性や可能性について機運を高め、スポーツ・レクリエーション活動の推進に取り組んでいきたいと考えています。



事例発表をする島根県スポーツ吹矢協会梶谷事務局長



第5回

島根レクリエーション有資格者の会研修交流会

”これだからレクは止められない!”

去る1月27日・28日の両日、浜田市において第5回目となる島根レクリエーション有資格者の会研修交流会が開かれました。

地元の浜田・益田はもとより、泊りがけの松江・出雲や吉賀の仲間達、またレクインの受講生10名をあわせて定員を超える42名が熱い研修を繰り広げました。

研修では前掲のプログラムに沿って、豊かな経験と知恵や工夫を凝らしたゲストのアクティビティが披露され、これに「日々の活動に活かせる本物のレクを学びたい!」という参加者同士のひたむきな思いがかみあって最高の盛り上がりとなりました。

参加者一同は充実の余韻を胸に来年の松江での再会を約束して帰途につきました。

お世話くださった浜レクのみなさん、本当にありがとうございました。(文責 レク有会 大森)



実施プログラム

(1日目 1/27)

No.	ゲスト等	内容
①	笑顔 de 愛たいム	なかよしゲームでオープニング
②	岩本 冷子 さん	ヒモでつながる歌だしゲームなど
③	福島恵美子 さん	えみこの” やるとやみつき” レクワールド
④	石倉 有子 さん	親子で楽しむユウコのふれあいあそび

(2日目 1/28)

No.	ゲスト等	内容
①	木村 真介 さん	”関係力”をみがく真介のレク連発
②	楽レク市場P-I	かるたとりとBビンゴ大会
③	楽レク市場P-II	グループに分かれてのもちネタ披露
④	エンディング	松江で会いましょう!

(会場) 浜田市立石見公民館

誰もが世界一になれるわけでもない
 誰もが日本代表になれるわけでもない
 それでも人はスポーツをする
 昨日の自分に追い越されないために
 明日の自分を追い越すために
 スポーツに鍛えられた人生は
 勝っても負けても きっと負けない
 スポーツは、自分を超越するためにある。

スポーツくじ



スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。
www.toto-dream.com www.toto-growing.com
©19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売:独立行政法人日本スポーツ振興センター

指導者情報

日本レクリエーション協会公認指導者(延べ人数)

平成30年2月1日現在 島根県在住

レク・インストラクター	レク・コーディネーター	福祉レク・ワーカー	余暇開発士	スポ・レク指導員	合計
548名	28名	35名	3名	2名	616名

賛助会員募集

島根県レクリエーション協会では、本県のレクリエーション活動のより一層の充実を図るため、趣旨に賛同いただける賛助会員を募集しています。ご協力よろしくお願いたします。

■会費年額 (※加入口数の制限はありません)

団体会員 一口: 10,000円
 個人会員 一口: 2,000円

■納入先 ゆうちょ銀行: 01380-4-73490
 口座名義: 島根県レクリエーション協会

何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

レクリエーション用具の貸し出しについて

地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の一層の普及のため、レクリエーション用具の貸し出しを行っています。

手続き方法、貸出用具一覧表(料金表)および借用申請書については、事務局にお問い合わせいただくか、協会のホームページの「レクリエーション用具販売・貸出」のバナーからご確認ください。

ご意見をお寄せ下さい。

今年度3号目となる「じよいなすVol.43」を発行いたしました。この広報誌をご覧になっての感想・ご意見を、事務局あてに、郵送またはFAXまたはメールで送ってください。感想やご意見をいただきました方の中から、抽選で5名の方に粗品をプレゼントいたします。

応募締め切りは、平成30年4月30日必着でお願いします。

編集・発行

発行 島根県レクリエーション協会
 〒690-0888 松江市北堀町15
 (島根県北堀町団地ビル)
 TEL (0852) 21-7778 FAX (0852) 33-7246
 E-mail: simarecj@vega.ocn.ne.jp
<http://www.shimane-rec.jp>
 発行日 平成30年3月1日 編集 総務企画委員会

平成30年度 賛助会員名簿

平成29年12月16日～平成30年2月7日 受付分

高木 茂 森本 敏雄 梶谷 清美
 (受付順、敬称略)